

一緒に変えよう。政策はある。



幸福実現党

# 幸福実現NEWS

[党員限定版]

第79号

発行所 幸福実現党本部  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-10-8  
電話 03-6441-0754  
©幸福実現党本部2016年 平成28年10月12日

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS

## 日本に迫る危機、 いまこそ 新しい選択を

国防、外交、経済など、日本を取り巻く  
政治状況について釈党首の见解を聞きました。



### 岐路に立つ日本外交 今年こそ国際政治の年である

今年に入り、北朝鮮の核実験、台湾総統選、欧州移民問題、イギリスのEU離脱と、世界各地で大きな動きが続いています。大川隆法総裁は「今年は、正義とは何かを考える年でもあり同時に、国際政治の年である」と述べましたが、その言葉通りになっているのではないのでしょうか。

直近の大きなトピックとして、ロシアとの外交が挙げられます。日露は、今年10月19日で国交回復共同宣言60周年となりますが、今でも平和条約は結ばれていません。

日本にとってロシアとの友好関係は、中国抑止の観点から必要不可欠です。2014年のクリミア侵攻で、ロシアが世界中から非難を浴び、孤立したときに、幸福実現党は、「日本の国益を考えたとき、中露接近を避けるため、日露関係を強化すべき」と訴えてきました。

その後、安倍政権は、G7が対露制裁に舵を切るなか、ロシアとの関係を強化。今年12月には、ロシアのプーチン大統領の訪日が予定されており、安倍首相は、その機会に、「北方領土四島の帰属問題を解決して平和条約を締結すべく、ロシアと粘り強く交渉に取り組む」と意欲を示しています。

また、日本が抱えるもう一つの大きな問題として、中国・北朝鮮の軍事的脅威の拡大が挙げられます。9月9日、北朝鮮は5回目の核実験を強行し、弾道ミサイルに搭載可能な核弾頭の実験を行ったと発表しました。また、8月、200隻以上の中国漁船等が尖閣沖で領海侵犯を繰り返し、9月に

は、中国戦闘機が宮古海峡上空を初飛行しました。アジアにおける、日本を取り巻く安全保障環境は確実に悪化しています。

今年11月には、米大統領選も控えています。そこでヒラリー氏が勝つにしろ、トランプ氏が勝つにしろ、日本は安全保障上の一層の自立が求められようとしています。対露関係強化等の外交展開や、憲法9条の改正や自衛のための核装備をはじめ、抑止力の強化、自主防衛体制の整備は不可欠であり、安倍首相に対しては早急なる国防強化を求めます。

### 家計を苦しめ、経済を委縮させる 政権の経済政策の限界

経済に目を転じれば、GDPはほぼゼロ成長と、景気回復の兆しは見えません。

9月20日、日銀の金融政策決定会合では、デフレ脱却を果たせていない現状を認め、マイナス金利の維持を含めた金融緩和策の拡大を決定しました。マイナス金利は金融機関の収益を圧迫させるだけでなく、資本主義の精神を傷つけ、日本経済全体の委縮につながりかねません。

また、自民党の税制調査会においては、「配偶者控除」廃止や、酒税一律化による実質増税などがすでに検討されています。もし、実行されれば、家計の可処分所得はさらに圧迫されることとなります。

すでに、2014年4月の消費税増税の実施によって、GDPの6割を占める個人消費が大きく落ち込みました。政府はそうした経済的失策を、補正予算等の景気対策などで対応しようとしています。経済運営の行き詰りは明らかです。

今、日本経済に必要なのは、実効性ある経済政策です。消費税5%への減税や、規制緩和、基幹産業となる分野への積極的投資をはじめとする経済政策によって、民間の活力を生かし、デフレ脱却と併せて、日本の経済成長を果たしていかなければなりません。

### “日本安楽死政権”でも、 親中の民進党でもなく、 いまこそ、新しい選択を

国防・経済と、国内外から危機が忍び寄るものの、自民党による政権運営は躓きを見せています。国防上の危機に対応できず、経済的衰退を招くのみならば、“日本安楽死政権”との誹りは免れません。

また、民進党の蓮舫新代表にしても、二重国籍問題もさることながら、親中姿勢が目立ちます。「安保法廃案」「憲法9条の護持」など、氏の訴える政策は、日本が中国にのみこまれていく方策に他なりません。

既存の政党が軒並み打つ手に欠くなか、いまこそ、「新しい選択」が必要なのではないのでしょうか。有権者が求めているのは、閉塞感漂う既存政党による政治ではなく、自分たちの幸福を本当に実現してくれる政治であるはずで。

私たちは、有権者一人ひとりの声に耳を傾け、国民の皆様の幸福を具体化すべく、確かな政策遂行によって、この国を強く豊かにしてまいります。そして、今後とも、国政補選や地方選を戦い続け、良識ある有権者の受け皿となるべく前進し続けてまいります。これからも、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

今年8月26日付で党役員として就任した  
神武桜子副党首 兼 広報本部長に  
就任の意気込みと、今後の展望を聞きました。

## 宗教政党として、 社会的信用を積み上げ、 有権者の受け皿に



### 神武 桜子

じんむ・さくらこ  
副党首 兼 広報本部長  
2010年 宗教法人 幸福の科学に奉職(理事長などを歴任)

このたび、党役員に就任いたしました、神武桜子でございます。党員の皆様の日頃よりのご尽力に、心より感謝申し上げます。

今回、このような機会を与えられ、皆様と共に宗教立国の実現を成し遂げていきたいと思いを強くしております。私からは、今後とも党が前進していくために、以下の2つのポイントを確認させて頂きたいと思えます。

### ① 宗教立国の大切さ

まず、皆様と改めて確認したい点は、宗教立国の大切さです。

日本という国は、天照大神の子孫である天皇を戴く、政教一致の国です。私は先日、党宮崎県本部の集いに参加するため、宮崎空港に着いたところ、伊耶那岐命から神武天皇に至る大きな系図が飾られていました。日本神道発祥の地として、宮崎県では、今なお神話の息吹が根付いているのです。

現代では、神の心が分からなくなり、「多数決で得られた結論を、神の声の代理としよう」という考えのもと民主主義政治が行われているかと思えます。しかし、無神論・唯物論を信じる人が多ければ、多数決の結果は、必ずしも神の心とは一致しないでしょう。今年に入り、熊本地震や、台風・集中豪雨など天災が相次いでいますが、「天災は為政者に対する天の警告である」という古来からの言葉通り、政治が神仏の意に適っていないことを知らせているのではないのでしょうか。

幸いにも、私たちは、大川隆法党総裁の霊言を通して、神々のお考えを知ることが出来ます。特に、幸福実現党はその立党趣旨として、「神仏の存在を認め、正しい仏法真理を信じる人々の力を結集して、地上に、現実的ユートピアを建設する運動を起こす。そして、その政治運動を、日本を起点として起こしつつも、万国の人々にもまた波及させていく。正しい意味での世界同時革命を起こすつもりである」(『幸福実現党宣言』より)ということが謳われています。

政治革命も究極的には、霊性革命に他なりません。ですから、私たちは天上界の声と呼応し、「神仏の霊流を流す導線となる」という覚悟で活動を進めていくことが大事だと思います。

### ② 黙殺権の突破

また、政界に神の心を届けるためにも、私たちが取り組むべきは、マスコミの黙殺権の突破です。

党員の皆様のご尽力により、マスコミ関係者にもファンが増えてきており、特に、現場の記者の方々は、大川総裁の時事問題に対する考え方を注目しています。マスコミの黙殺権をもう一段突破するため、党広報本部としては、企画力を高め、地域のトピック、話題のテーマについても発信していきたいと考えています。


また、もう一方で、地方選等を通じて、幸福実現党の持つ「あたたかさ」「親しみやすさ」を浸透させていきたいと思えます。親しみやすさ、誠実さ、正論を言い続ける姿勢——私たちの積み重ねてきた社会的信用が、ブランドとなって、多くの方に認められる政党となればと思います。

最近では、党員の皆様のご活躍により、「ああ、あのポスターの政党ですね!」と認知されるようになってまいりました。「能力×熱意×運動量が結果として表れる」と言われる通り、ポスター貼りを通し、着実に地域に浸透してまいりましょう。また、このたび作成した新たなポスター(4面参照)では、「いまこそ、新しい選択。」というコピーを打ちました。ぜひとも新ポスターをご活用いただき、与党にも野党にも期待できない市民の皆様の受け皿となって、新たな風を巻き起こしてまいりたいと思えます。

私たちには、国民の皆様の幸福を実現し、日本を世界のリーダー国家へと導くビジョンと政策があります。現在、来年1月の衆院解散予測等も報道されておりますが、来る衆院選や地方選において必ずや勝利を収め、日本に「神の正義」を実現させてまいりましょう。ありがとうございます。



日本神道の神々や神話にまつわる舞台が紹介された、宮崎空港内のパネル



大川隆法  
元自民党幹事長  
加藤紘一の霊言  
リベラル政治家が考える、日本の生きる道

死後3日目。  
わが政治家人生を  
ふり返る。

総理になれなかった“政界のプリンス”  
そのリベラル思想のルーツとは?  
安倍政権に対する見解とは?  
そして、平和の実現に必要な力とは?

**全国書店で好評発売中!**  
定価 1,512円(税込) 幸福の科学出版刊

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁  
幸福実現党創始者 兼 総裁


## 大川隆法

公開霊言シリーズ

まだ、戦いは  
始まったばかり。  
「神の心に反する政治家」に  
政治を任せてはならない。

- リーダーたる要件とは
- 「伝道力」「集票力」強化のポイント
- カベを突破するために必要な「能力×熱意×運動量」

定価3,000円(税込) 幸福実現党発行  
幸福の科学の支部・精舎で  
お求めいただけます。



大川隆法  
天御中主神が語る  
志と希望について  
東京都知事選の総括と展望

幸福の科学出版 ☎0120-73-7707 <http://www.irhpress.co.jp/>